



にしだに No.10

ホームページでも公開しています。アドレス <https://touon-nishidani-e.esnet.ed.jp>

令和8年1月28日発行

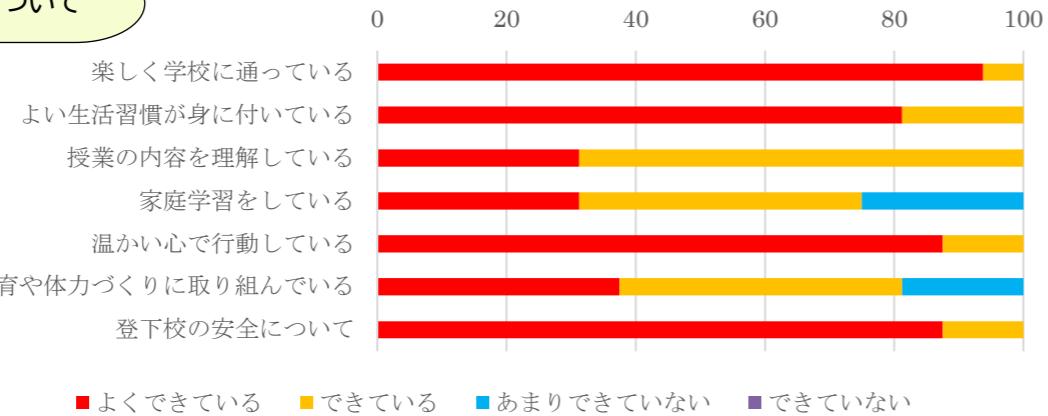
東温市立西谷小学校



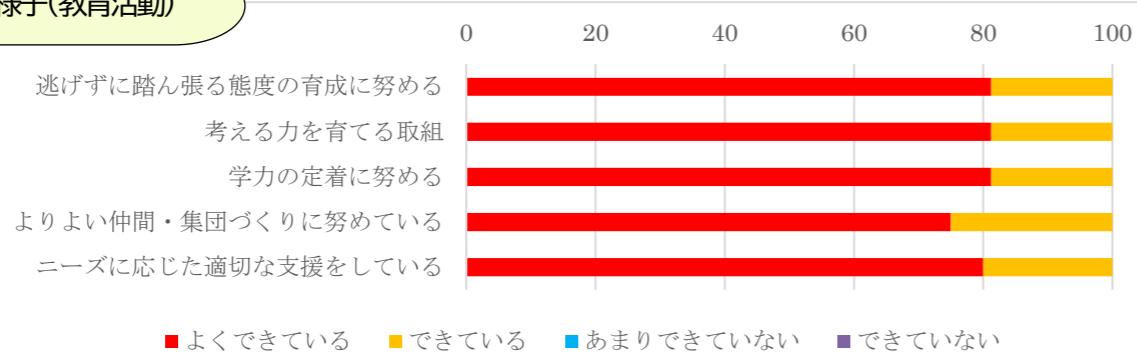
2学期の保護者アンケートの結果について（お知らせ）

教育実践に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。多くの方からご回答、ご意見をいただきましたアンケート結果をお知らせします。この結果を生かし、学校と家庭・地域が連携を取りながら、共に西谷の子どもを育むことができますよう、引き続きご協力をお願いいたします。

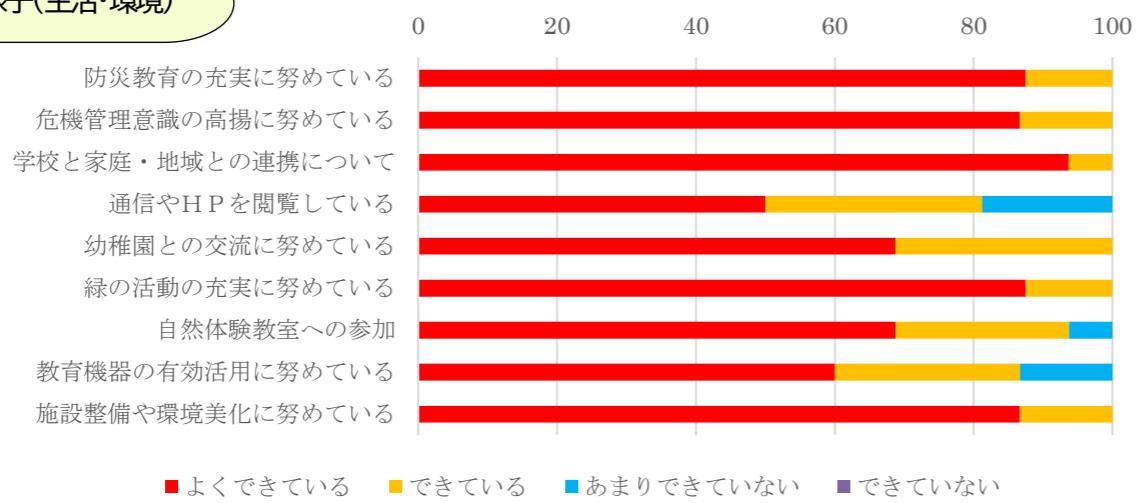
1 子どもの様子について



2 学校の様子(教育活動)



3 学校の様子(生活・環境)



【記述によるご意見】

- 夏祭りについて。地域のお祭りなので、学校（保護者）負担を少し減らせるとうれしい。
→ ご意見ありがとうございます。来年度は、本校卒業生のご家庭も協力していただける予定です。
- 自然体験教室や校外学習など、西谷ならではの貴重な体験ができる点はとても良いと思う。これからも続けてほしい。
→ ご意見ありがとうございます。児童、教職員とも数が減少してきておりますが、今後、精選しながらも、よき伝統は残していきたいと思います。

学校関係者評議委員（学校運営協議会）の方々からご意見をいただきました。

生徒指導

- 保護者の評価が高く、学校が信頼されているのがよく分かる。
- 小規模校であるが故、人間関係の固定化は否めない部分ではあるが、教職員がしっかりと児童の様子にアンテナを張る努力をしているので問題ないと思われる。
- 毎月のアンケートやその後の情報共有など、きめこまやかな指導ができている。
- 校長先生以下、教職員がPTAはじめ保護者と親密に連携を保持して取り組むことができている。
- キラリン班で活動することで連帯感が生まれ、そんな中でいじめ事案は生じないと思われる。

確かな学力を育てる教育

- 指導方法や支援方法を工夫し、充実した個別指導でよりよい解決を図っている。
- ▲ 保護者の協力を得ながら、家庭でのルール作りや目標設定を促すことが必要である。また、子どもの意識を高めることが大事である。
- ▲ スマホの使い方や動画視聴の時間について、ルール作りが必要ではないか。

豊かな心と健やかな体を育てる教育

- 異年齢集団の中で育つ、豊かな心を大切にしていってほしい。
- 西谷地区だからこそできる教育環境、教育財産があるように感じる。地域と連携し、異学年・地域をあげて教育に取り組んでもらいたい。
- 「緑の少年隊活動」や異年齢集団のキラリン班活動を通して、社会性が磨かれていると思う。

特別支援教育

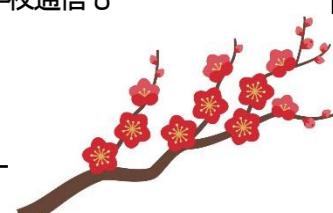
- 全校体制で頑張ってもらっていると思う。

安全・安心な教育環境の整備

- 学校防災教育で、子どもたちに身に付いたことが多い。
- 10月に開催された防災訓練「手つなぎ防災ひろば」は、地域住民も参加することができ、防災意識の情勢に効果があったと思われる。
- 教員7人中6人が防災士の資格を持っていることは防災意識の高さを表している。
- 教職員・保護者・地域協力者が連携して見守り活動を行い、通学路の安全対策を行っている。
- ▲ 子どもの減少により、集団での登下校が難しくなっているのが残念である。
- ▲ 登下校の安全は、車のみならず動物からも身を守る術を学ぶ必要があると思われる。

家庭・地域との連携

- 地域の特性を生かして、学校・地域・保護者の連携がよく取れている。
- 小学校のホームページも、子どもたちの学校生活や行事等の新しい情報が掲載され、学校通信も定期的に配布されていてよい。
- 幼小連携も、心の育ちやスムーズな就学につながり、とてもよくできている。



特色ある学校づくり

- 教職員の減少により大変なことも多いと思うが、形が変わっていっても持続できる活動は続けてほしい。
- 「緑の少年隊活動」は、西谷小学校の特色ある行事で、児童数の減少により運営が難しくなるとは思うが、工夫して継続してほしい。
- 和田丸の田植え体験について、できるだけ学校の希望に合わせた日程を組み、指導者やお手伝いの人員の確保に努めて開催を続けていきたい。
- ▲ 自然体験教室は、先生の負担もあり、学校でなくても地区の公民館で行うなどはどうか。

施設・設備の充実

- 児童・教職員の減少の中で、無理のないような施設管理をしていってほしい。
- 学校の裏やプール横の広い土地などの草刈りについて、先生方の手を取らずに定期的に地域の者が集まり、年間を通してよい環境を維持できるシステムができればよいと思う。
- ▲ 学校のプールの在り方（活用か取り壊しか）の検討が必要である。
- ▲ 花は、学校だけでなく、県道路側帯に植えてはどうか（富久から少し下った所）。以前は植えていた。

何かお気付きの点などありましたら、いつでもご連絡ください。今後とも、よろしくお願ひいたします。



3学期がスタートして、ひと月が経とうとしています。「1月は行く・2月は逃げる・3月は去る」これは、1月はお正月休みがあるから、2月は28日しかないから、3月は年度末で慌ただしいから…という話を耳にしました。なるほどです。

3学期は、1年間のまとめに時期であり、進級・進学に向けた準備期間である大切な時期です。子どもたちが、これまでに身に付けてきた力をさらに伸ばしていくよう、一人一人をしっかりと見つめ、温かく支援していくたいと思います。そして、卒業を控えた6年生との素敵な思い出をたくさん作ってほしいと思います。

今年もよい年になるよう教職員一同、努めていますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

1/8 3学期始業式



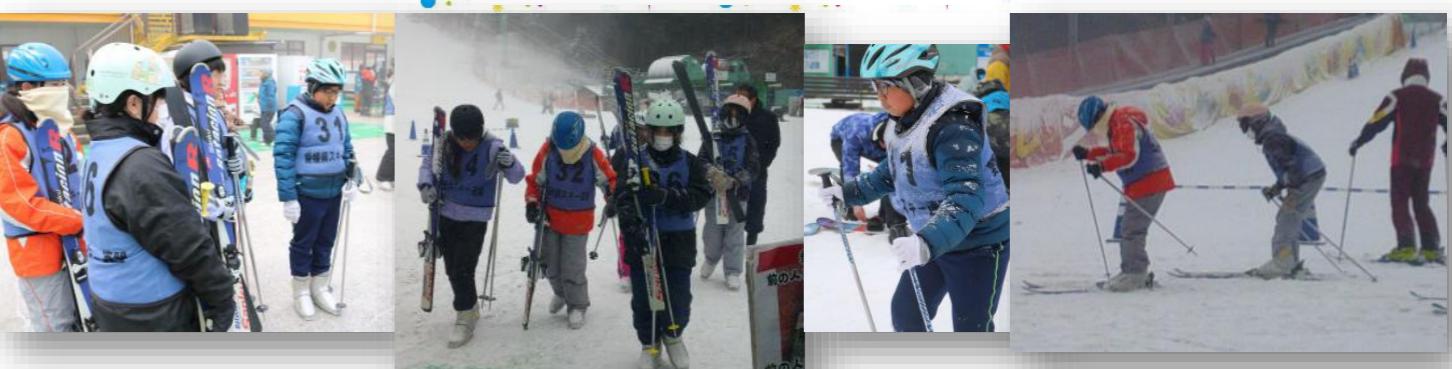
1/9 避難訓練(火災・救助・消火)



1/13 校内書き初め大会



1/21 スキー教室(5・6年)



2月の主な予定

- 2月 3日(火) 竹炭作り
- 2月 4日(水) 薬物乱用防止教室(5・6年)
- 2月 10日(火) 新入児童入学・集団下校
- 2月 13日(金) 参観日
(授業参観・学校保健委員会・学年PTA)
- 2月 18日(水) なわとびフェスティバル
家庭教育学級③
- 2月 19日(木) しいたけ植菌
- 2月 25日(水) 遠足(新居浜・丹原)
- 2月 27日(金) 新入生説明会(川内中)



今年も、家庭・学校・地域が協働しながら「心豊かにたくましく生きるにしだにっ子の育成」に努めています。引き続き、ご協力をお願いいたします。

